



～辺春保育園～

議会だより や め

No.165 令和元年8月1日

- P2 **正副議長就任のあいさつ**
- P4 **6月定例会**
- P6 **委員会審査**
- P8 **ここが聞きたい!** 一般質問 **10人** の議員が登壇

議長・副議長 就任のごあいさつ



副議長
中島 信二

ご協力をお願いします。どうか、これまで以上のご鞭撻、あげまして就任のごあいさつとさせていただきます。

さらに、これからも議会改革の手を緩めることなく、議会の公開性と透明性に努め、市民に信頼される議会として、また、市民・地域の皆さまに説明責任を十分果たせる議会、議員であるよう、より一層努力を重ねてまいります。



議長
角田 恵一

そのために、市長をはじめとする執行機関と健全な緊張関係を保ち、真摯な議論を行い、慎重かつ的確な議案審議に努めるとともに、政策提言等を積極的に行っていきます。

市議会は、行政の監視機能と、自らの政策形成機能を強化して、議会の基礎体力を高め、真に市民のための二元代表制の実現を図っていかねばなりません。

この度、令和元年第2回臨時会におきまして、議長・副議長にそれぞれ就任いたしました。

身に余る光栄であると同時に、その職責の重さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。

常任委員会・議会運営委員会の委員を紹介します



委員長
石橋 義博

建設経済常任委員会

副委員長 堤 康幸

委員
松崎 辰義 栗山 徹雄
橋本 正敏 川口 堅志
青木 勉



委員長
栗原 吉平

総務文教常任委員会

副委員長 服部 良一

委員
井上 賢治 森 茂生
寺尾 高良 大坪久美子
牛島 孝之



委員長
川口 誠二

議会運営委員会

副委員長 高橋 信広

委員
森 茂生 栗原 吉平
牛島 孝之 石橋 義博
田中 栄一 橋本 正敏
青木 勉



委員長
田中 栄一

厚生常任委員会

副委員長 萩尾 洋

委員
川口 誠二 三角 真弓
中島 信二 高橋 信広
高山 正信

特別委員会を設置しました

特別委員会とは、議会が特に必要があると認めた案件を審査するために、設置される委員会を指し、常任委員会と異なり常設機関ではありません。そのため、目的が達成された後には特別委員会は解散します。

◎委員長 ○副委員長

まち・ひと・しごと
創生推進特別委員会

少子高齢・人口減少社会の克服と活気ある八女市の創生を図るため作成された「八女市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、市が行う「まち・ひと・しごと創生事業」の進捗調査などを行います。

新庁舎建設
特別委員会

新庁舎建設にあたり、市民第一を念頭に、市民が活用しやすい市民のための施設となるよう、新庁舎建設に関する調査研究などを行います。

汚水処理対策
特別委員会

浄化槽を含めた汚水処理施設の整備や下水道の管理運営など、八女市の環境を良くするため汚水処理対策に関する調査研究などを行います。

◎ 中島 信二
○ 栗原 吉平
委員は議長を除く
全議員

◎ 高橋 信広
○ 栗山 徹雄
◎ 森 茂生
◎ 大坪久美子
◎ 中島 信二
◎ 牛島 孝之
◎ 石橋 義博
◎ 川口 堅志
◎ 高山 正信

◎ 松崎 辰義
◎ 服部 良一
◎ 川口 誠二
◎ 森 茂生
◎ 三角 真弓
◎ 萩尾 洋
◎ 牛島 孝之
◎ 堤 康幸
◎ 青木 勉

全国市議会議長会表彰

第95回全国市議会議長会定期総会（令和元年6月11日）で、市議会議員として長きにわたり市政の振興、発展に尽くされた功績により3名の議員が表彰されました。



表彰状の伝達の様子

川口 誠二 議員（正副議長8年以上）

栗山 徹雄 議員（議員20年以上）

中島 信二 議員（議員10年以上）

議会Q&A

常任委員会とは

議案などは、最終的には本会議で決定されますが、行政の業務範囲が広く、複雑なため、本会議で詳しく審査することが難しいので、いくつかの委員会が設置されています。

常任委員会は、担当する事務の調査や議案、請願を効率的かつ専門的に審査します。

八女市議会には、総務文教常任委員会、厚生常任委員会、建設経済常任委員会の三つの常任委員会があり、議員はいずれか一つの委員会に所属しています。

議会運営委員会とは

議会を円滑に運営していくために、定例会及び臨時会の運営方針やその他議会に関することについて協議し、意見調整を行う場として設置されている委員会です。

森林環境譲与税基金事業 5674万2千円

森林環境譲与税を活用し、森林の整備に関する施策や森林の整備を担うべき人材の育成などを行います。



一般会計補正予算案は、予算審査特別委員会を設け、委員会付託のうえ審査しました。

(関連6〜7ページ)

一般会計補正予算の主な内容

6月定例会

6月定例会は、5月29日から6月14日までの17日間の会期で開催しました。市長より提案された議案は、6億8320万円を追加する一般会計補正予算案や条例改正案、人事案など11件で、いずれも原案どおり可決・同意しました。また、委員会から提出された意見書案2件を原案どおり可決しました。

(賛否表15ページ)

追加的風しん予防接種等業務委託 1490万3千円

予防接種法に基づく定期接種を受ける機会が今までになく、抗体保有率が他の世代に比べて低い世代の男性に対して、公的な予防接種を行います。

この事業は令和3年度までに実施予定です。

なぜ必要 風しん追加対策

近年、風しんが流行したことから、国の方針により追加的に風しん対策を行うものです。風しんは、感染力が非常に強く、感染を防止することが重要です。

対象者には 無料クーポン券を送付

最近の流行の中心は、予防接種法に基づく定期接種を受ける機会がなかったり、予防接種が不十分な大人です。

このため、特に抗体保有率が低い世代の男性に対して、公的な予防接種を受ける機会を設けることになりました。対象者

あなた自身と 周りの人を守るために



には、令和3年度までの間に、風しんの抗体検査及び予防接種が無料となるクーポン券が送付されます。

自分がかからないためだけでなく、ほかの人にうつさないために、予防接種を受けましょう。

予防接種を 受けましょう

妊娠中の女性に風しんをうつしてしまうと、お

人事案件

固定資産評価審査委員会委員

次の方を選任することに同意しました。

さとう 由香 氏 (再任)

プレミアム付商品券交付金 4億750万円

確にん

プレミアム付商品券

あなたは対象者？
確認にゃん!



カクニャン

プレミアム付商品券販売

消費税率の上げが家計に与える影響を緩和するとともに、地域の消費を下支えするため、プレミアム付商品券を販売します。

お一人につき、最大で2万5千円分の商品券を2万円で購入できます。

対象者には申請書または購入引換券を送付

申請対象者の方には申請書を、申請が不要な対象者の方には、購入引換券が送付されます。

プレミアム付商品券を購入できるのは？

①住民税非課税の方
※その他要件があります



申請が必要

②3歳未満のいる子育て世帯



申請が不要



「プレミアム付商品券」を装う『振り込め詐欺』や『個人情報の搾取』にご注意ください。

市や内閣府などをかたった不審な電話や郵便があった場合は、市役所や警察署(または警察相談専用電話#9110)にご連絡ください。

条例改正

八女市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

【提案理由】

地方税法施行令等の一部を改正する政令の施行に伴い、必要な改正をしようとするもの。

反対討論要旨

今回の条例改正は、国民健康保険税の医療分賦課額に係る賦課限度額の引上げと、軽減となる所得要件を緩和することで軽減の拡充を図ろうとするものである。国民生活の実態はここ6年で労働者全体の実質賃金が18万円低下していると言われている。

軽減策については大いに評価するが、賦課限度額の引上げは容認できるものではない。

八女市森林環境譲与税基金条例の制定について

【提案理由】

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律の施行により、使途が法律上限定されている目的財源である森林環境譲与税が今年度から本市に譲与されることに伴い、毎年度の譲与額を一般財源と区別し、基金として管理する必要があるため、基金設置等に関する事項について制定しようとするもの。

反対討論要旨

森林環境譲与税の譲与見込み額は、結果的に市有林の少ない大都市のほうが多くなる矛盾が生じており、真に森林整備が必要な自治体に重点的に配分できない仕組みになっていると思われる。このような譲与基準では今後の税負担への信頼を揺るがすことになる。

議会の動き

5月

- 10日 全員協議会
- 13日 令和元年第2回臨時会(招集日)
全員協議会
各常任委員会
- 16日 議会運営委員会
令和元年第2回臨時会(最終日)
全員協議会
- 23日 議会運営委員会
- 29日 令和元年第3回定例会(招集日)
全員協議会

6月

- 3日 本会議(一般質問)~5日
- 4日 市民と議会の意見交換会正副班長会議
- 5日 本会議(議案審議)
予算審査特別委員会全体会
全員協議会
議会だより編集委員会
- 10日 各常任委員会・分科会
- 11日 全国市議会議長会定期総会(東京都)
- 13日 予算審査特別委員会全体会
- 14日 令和元年第3回定例会(最終日)
全員協議会
- 28日 建設経済常任委員会所管事項調査

7月

- 3日 全員協議会
市民と議会の意見交換会正副班長会議
八女西部広域事務組合議会
- 4日 議会だより編集委員会
- 5日 新庁舎建設特別委員会
- 8日 議会運営委員会
- 10日 令和元年第4回臨時会
全員協議会
- 11日 議会だより編集委員会
- 17日 総務文教常任委員会所管事項調査
厚生常任委員会所管事項調査
- 18日 全国森林環境税創設促進議員連盟
定期総会(和歌山県田辺市)
- 19日 新庁舎建設特別委員会
- 23日 議会運営委員会
- 30日 福岡県市議会議員研修会
- 31日 八女地区消防組合議会



建設経済

審査の主なもの

- 八女市森林環境譲与税基金条例の制定について (賛成多数で可決)
- 令和元年度八女市一般会計補正予算(第2号) (賛成多数で可決)
・林業振興費 9608万円

林業の成長産業化と適切な管理に向けて



八女市森林環境譲与税基金条例の制定について

- 問** 県及び市町村への譲与税の配分は。
- 答** 今年度は県2割、市町村8割であるが、段階的に変動し令和15年度からは県1割、市町村9割となる予定である。
- 問** 県下一位の森林面積を持つ八女市の現状から人口割30%の譲与基準をどう考えているのか。
- 答** 森林の整備に関する施策や整備を担うべき人
- 問** 材の育成など使途が限定されているため、森林面積が多い本市の状況に見合う基準に近づきよう今後とも国へ要望していく。
- 問** 森林経営管理制度は林業の成長産業化の実現と森林資源の適正な管理の両立を図る制度だが、市の負担にならないか。
- 答** 森林経営管理法による事業であるため様々な課題はあるが、取り組みを進めていく。所有者への意向調査を行う予定である。
- 問** 今年度の調査予定は。
- 答** 面積は300haを想定。県が参考として示している森林経営管理事業に関する積算資料をもとに積算している。

こ こ が 聞 き た い !

一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を作成し、原則、原文のまま掲載をしています。

ここに掲載できない質問答弁は、八女市ホームページ等でご覧ください。

一般質問

質問者	質問事項	掲載ページ
服部良一	1 空き家対策及び移住対策について 2 IT企業サテライトオフィスの地方進出について 3 下水道事業と合併浄化槽の格差について	9
栗原吉平	1 安全対策について 2 農業施策について	9
高橋信広	1 健康寿命の延伸について 2 防災・減災対策について 3 ふるさと納税について	10
橋本正敏	1 引きこもり対策事業について 2 農地中間管理機構（農地バンク）について	10
森茂生	1 投票率の向上について 2 障害者支援について 3 障害者控除対象認定書について	11
堤康幸	1 避難所等について 2 樹園地及び栽培用施設の生産維持について	11
牛島孝之	1 八女市新庁舎建設基本計画について 2 公立八女総合病院について 3 八女市の教育問題について	12
三角真弓	1 地域共生社会をどのように構築していくのか 2 行政による働き方改革への取り組みは	12
萩尾洋	1 安心・安全な通学路の確保について 2 人口減少対策について	13
松崎辰義	1 介護保険について 2 空き家対策について 3 ふる里タクシー事業について 4 交通安全対策について	13

IT企業がオフィスを地方へ移設しようとする意は把握しているか

答 業務効率、人材確保、コスト削減、通勤の労力軽減



服部良一

◀ サテライトオフィス※ お試し施設「南仙荘」

▼南仙荘の大広間



※サテライトオフィス
企業の本社・本拠地から離れた場所に設置されたオフィス

問 移住者、サテライトオフィス※誘致のための空家物件は現在何件か。
答 空き家バンク登録にある物件は、事業用も含め現在24件である。
問 地域住民との会話、ふれあいが大切ではないのか。
答 これからは地域の方々に協力していただいで、先方の意をとらえ誘致活動の円滑を図る。

問 下水道事業は最終予定額は。また受益者負担の滞納はあるか。
答 整備完了予定年度は令和22年度で、事業費は270億円を見込んでいる。受益者負担は若干滞納がある。
問 下水道事業は財政圧迫するのでは、合併浄化槽も含め将来のシミュレーションをすべきではないのか。
答 今後は下水道事業だけでなく、合併浄化槽への国の考え方も変わってきており財政に負担がかからないように取り組んでいく。

問 高齢者運転事故の件数とその対策について。
答 市内免許証保有者は約4万4千6百人の内、65歳以上は1万3千7百人で、約3割になっている。昨年度、高齢者ドライバーによる交通事故は138件で、全体の41%である。交通安全講習と運転免許証自主返納支援事業で安全対策を行っていく。
問 充実した安全講習会や支援制度の徹底を求め。
答 自主返納支援は400名以上のタクシー券の交付を行った。高齢者の免許証更新における法定



栗原吉平

高齢者講習は関係機関と連絡体制を密にして受講しやすい体制にしていきたい。
問 農業施策について
答 新規就農者の対策は、支援制度が始まった6年間で85名の就農があり、国・県の事業に加え、農地確保事業など独自の

事業を拡充し、新規就農者の育成、確保に努めている。
問 八女茶振興対策は。
答 今年のお茶の価格に危機感を感じている。工場経営改善と八女玉露としての名声を再構築する。



答 高齢者ドライバーの交通事故多発における実態と対策は
交通安全講習と運転免許証自主返納支援事業の充実

消防団員の加入促進策として、団員に特典が得られる事業に取り組んではどうか



高橋 信広



答 消防団応援事業のことと思うが、まずは制度の研究をしたい

問 防災士の組織づくりを
答 昨年度と同様に、50人の防災士育成を予定している。また、誕生した48人の防災士資格者と市内の防災士の方々の連携を図り、研修・講習会などを計画し、指導的活動ができるための組織づくりに取り組む。

問 防災士は多い方が良くと思うが、育成事業はいつまで行う計画か。
答 補助事業の規定によると3年になるが、将来的には219の自主防災組織に一人1配置できるようにしていきたい。

問 ラジオ体操に支援策を
答 スポーツ・健康づくり都市宣言の一環として、健康増進につながるラジオ体操を広げるための支援策を、筑後市や久留米市を参考に、検討してはどうか。

問 ラジオ体操などの運動やスポーツを習慣化することは大変重要であり、近隣自治体の状況等について調査する。
答 平成30年度実績は、また、今後は好事例の自治体を調査研究する必要があると思うが、どのように取り組むのか。
答 寄付金総額は1億4700万円で、前年度より約7千万円減少した。今年度は、新たなふるさと納税制度の趣旨に沿った運用を行うとともに、お礼品の充実を図りながら、八女ファンを増やし、財源確保に努める。

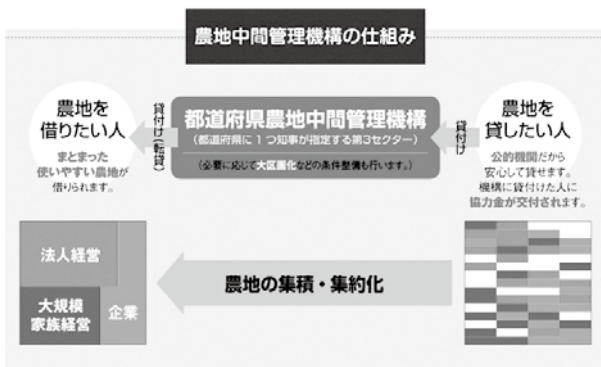


橋本 正敏

問 小中学校の不登校に対する対策は。
答 各学校で月例報告等で状況把握し、生徒指導の支援や教育サポートセンターの活性化及びスクールソーシャルワーカーの派遣指導等行っている。
問 中高年の引きこもりについて、実態調査と今後の展開は。
答 実態調査は行っており、予定もない。社会福祉協議会と連携して、ほっと館やめの設置や旧市町村6地区に6人の相談支援包括化推進員（まごサポート）を配置している。介護長寿課、子育て支援課、学校教育課等また、民生委員、区長等地域の方々と連携を取りながら進めていく。

引きこもり対策事業の所管はどこで、他部署等との連携は

答 福祉課所管で、事業運営は社会福祉協議会に委託している



文・写真／(株)ブーン イラスト／青山ゆういち

要介護認定者全員に「障害者控除認定書」を発送すべきだ

答 全国的なところをみながら研究する



森 茂 生



投票率向上について

問 不在者投票所として指定を受けるためには、県選管まで行かなくてはならない。八女選管で受け付けて、県選管につなぐべきでは。

答 県選管につなぐことはできるのではないかと
思う。

障害者支援について

問 県下の就労継続支援施設B型事業所で、ひと月の賃金が千円台や2千円台が何力所もある。国は3千円を下回った施設は勧告命令措置をとる必要があるとしている。把握しているのか。

3千円以下のところ

答 3千円以下のところがあるか確認する。
障害者控除対象者認定書について

問 愛知県では、制度の周知や申請漏れを防ぐため、介護保険の要介護認定者全員に「障害者控除認定書」を自動的に送付しているのが23市町村。認定のための申請書を全員に自動送付しているのが11市町村ある。八女市でも認定書を全部に送付、もしくは申請書を全員に送るべきでは。

答 先進的な市の状況など研究する。



堤 康 幸

問 農業者の今後の経営意向を調査した資料はあるのか。

答 第5次八女広域農業振興計画に記載している調査結果によると、後継者がいない及び未定を合計して80%を超えている。

問 収益性の優良な農地が承継されず放棄されるのは、八女市にとって大きな損失と考えるが。

答 すばらしい施設や農地を荒さず次に継いでいくことは非常に大切なことと認識している。「八女市広域農業振興推進協議会」の中でも問題提起していく。

問 施設選定の基準は何か。

樹園地や栽培用施設を円滑に承継するための仕組みづくりが必要では

答

JA各部会や関係機関等と連携し、取り組みを進めていく



後継者未定の温州みかんのハウス

答 指定避難所は、各学校単位で各校区の中心に位置する公共施設23カ所を指定している。また、自主避難などのためにその他の避難所93ヶ所。行政区単位で設置の地域の避難所205カ所、福祉避難所6カ所がある。

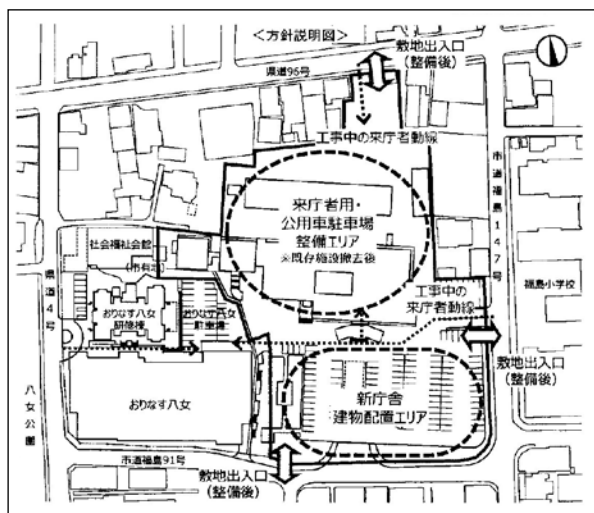
問 災害の種類によって

八女市新庁舎基本計画説明会の開催及び趣旨について



牛島 孝之

答 基本計画の内容を説明し、意見をいただくためである



新庁舎建設に係る施設計画

- 問** 説明会の回数及び参加人数は。
- 答** 2会場で行い、合計出席人数は41名である。
- 問** 説明会を校区ごとに行う予定はないのか。
- 答** これ以上の説明会は開催しない方向で考えている。
- 問** 公立八女総合病院について
- 問** 平成30年12月議会の質問後、筑後市長、広川町長との話し合いはされたのか。
- 答** 3者での話し合いと、後調査、研究していきたい。
- 問** 3者が同じ気持ちになることが前提であるので、もう一度十分検討して具体的な策を出すように申し入れをしている。
- 問** 八女市の教育問題について
- 問** 八女市の小中学校が保有する、絵画、書などの管理、保存、修復についての考えは。
- 答** 保有する絵画、書などについて、備品台帳に登録をして管理を行っている。修復については今



三角 真弓

- 問** 住みなれた地域で暮らし続けるための具体的な政策が、第4次八女市総合計画の中でどのように実施されてきたのか。
- 答** 第2次八女市地域福祉計画・地域福祉活動計画で、各種相談の支援体制の充実や小地域での組織的な支え合いの仕組みと体制を整える。
- 問** 中山間地を含む本市でのデマンドタクシーの利用改善、特に土日の運行や利用できなくなった方々への対応等を急いで進めるべきではないのか。
- 答** ふる里タクシー制度では、きめ細かいニーズに対応できない部分もある。不便な地域において

高齢者人口がピークを迎える2040年への対応をどう考えているのか

答 地域住民がお互いに助け、支え合うことへの担い手確保



- 対応できる制度などの研究を進める。
- 問** 行政による働き方改革への取り組みについて
- 問** 人的配置や業務量も含め支所機能を強めるべきではないか。
- 答** 本庁と支所の割合は難しい所がある。
- 問** 時間外勤務は職員の健康で豊かな生活が営まれる範疇なのか。
- 答** 時間外勤務は月30時間が原則で、それを超える場合は所属課長と人事課と職員団体の情報の共有をして協議する。
- 答** ※ 今後、熱意・没頭・活力の3点を期待する。

安心・安全な通学路とは

答 各学校が児童生徒の安全確保と教育的環境のために指定している道路のこと



萩尾 洋

問 安全・安心な通学路を実現するポイントは。
答 通学路における安全対策の関係機関となる八女市通学路安全推進会議を設置し、情報を共有しながら推進していく。
問 スクールガードとは。
答 平成30年度学校内外において、6月に文部科学省から出された登下校防犯プランにおける見守り活動等を行う学校安全ボランティアという位置



問 安全・安心な通学路を実現するポイントは。
答 若者世代には引越や家賃などの一部助成子育て世代には、やめっこ夢祝金、保育料の軽減、入学祝い金など、多くの支援を行っている。
問 市を元気にする戦略はあるのか。
答 ファーストコンタクトとして、まず八女を知って頂くという事で、メディアを使ってイベント情報の発信等も進めている。

問 岡山校区内の指定通学路は危険な箇所が多い。遠距離通学児への配慮も忘れないで欲しいが。
答 スクールバスの運用については、今後とも学校や保護者と協議をしていく。
問 人口減少対策について
答 定住施策の現状は。住まいや子育て、教育、結婚、就学支援など幅広い分野で定住支援策を展開している。
問 子育て世代を呼び込む手立ては。

づけてある。
問 岡山校区内の指定通学路は危険な箇所が多い。遠距離通学児への配慮も忘れないで欲しいが。
答 スクールバスの運用については、今後とも学校や保護者と協議をしていく。

問 10月から消費税が10%に上がることにより、第1、第2、第3段階の方々の保険料の減額がなされるが、今年度は、本来の半分しか減額されない。10月からでも、市独自の補填で本来の減額にできないのか。
答 試算をすると3千5百万円程度かかる。市としては、国の制度に従い実施したい。

問 10月から消費税が10%に上がることにより、第1、第2、第3段階の方々の保険料の減額がなされるが、今年度は、本来の半分しか減額されない。10月からでも、市独自の補填で本来の減額にできないのか。
答 試算をすると3千5百万円程度かかる。市としては、国の制度に従い実施したい。



松崎 辰義

問 6月から食料品などの値上げが実施され、年金は上がらず、低所得者層はさらに厳しい生活状況になる。なんとか検討できないのか。
答 制度の運営を考えると慎重に判断する必要がある。3年に一度、介護保険事業計画の中で検討をする。

問 6月から食料品などの値上げが実施され、年金は上がらず、低所得者層はさらに厳しい生活状況になる。なんとか検討できないのか。
答 制度の運営を考えると慎重に判断する必要がある。3年に一度、介護保険事業計画の中で検討をする。

答 限られた財源と人材なので、その辺りも含めて検討する
高齢者が利用しやすいように、75歳以上の人に無料回数券の配布を



乗合タクシー

問 6月からのスタートだが、市民の方より、危ない家屋については、早急に対応してほしいという要望がある。積極的な対応が望まれているが。
答 事業内容を説明したところで、所有者の方と一緒に案内していく。

問 6月からのスタートだが、市民の方より、危ない家屋については、早急に対応してほしいという要望がある。積極的な対応が望まれているが。
答 事業内容を説明したところで、所有者の方と一緒に案内していく。

地方の声を国政へ

6月定例会に提出された「教育予算の拡充を求める意見書採択のための請願」及び「地方財政の充実・強化を求める意見書採択のための請願」は2件とも採択し、それぞれの意見書案が委員会から提出され可決しました。可決した意見書は、内閣総理大臣ほか関係大臣等に送付しました。

「教育予算の拡充を求める意見書」(要旨)

学校現場では、解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びの実現のためには教職員の定数改善などの施策が最重要課題です。しかし、義務教育負担制度については、「三位一体改革」の中で国庫負担率が大幅に引き下げられました。厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている地方自治体もありますが、このことは自治体間の教育格差が生じることにもなりかねません。子どもたちが全国どこに住んでいても、一

定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。子どもたちの豊かな学びを保障するため、2020年度政府予算編成において実現されるよう、下記事項の実現を要請します。

記

- 1 計画的な教職員定数改善を図ること。
- 2 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担率の引き上げを図ること。

「地方財政の充実・強化を求める意見書」(要旨)

地方自治体は、子育て支援、社会保障への対応、地域交通の維持など、果たす役割が拡大する中で、人口減少対策を含む地方版総合戦略の実行やマイナンバー制度への対応、大規模災害を想定した防災・減災事業の実施など、新たな政策課題に直面しています。このため、2020年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、歳入・歳出を的確に見積もり、人的サービスとしての社会保障予算の充実と地方財政の確立をめざすことが必要です。このため、政府に以下の事項の実現を求めます。

記

- 1 増大する地方自治体の財政需要に見合う地方一般財源総額の確保をはかること。
- 2 急増する社会保障ニーズへの対応と人材を確保するための社会保障予算の確保および地方財政措置を的確に行うこと。
- 3 住民の命と財産を守る防災・減災事業は、これ

まで以上に重要であり、自治体庁舎をはじめとした公共施設の耐震化や緊急防災・減災事業の対象事業の拡充と十分な期間の確保を行うこと。

- 4 地方財政計画に計上されている「まち・ひと・しごと創生事業費」については、自治体の財政運営に不可欠な財源となっていることから、現行水準を確保すること。
- 5 自治体基金は、財政調整や特定目的のために積まれているものであり、当該自治体の財政に余裕があって積まれるものではない。従って、自治体基金の残高を理由に交付税の削減等を強行しないこと。
- 6 森林環境譲与税の譲与基準については、地方団体と協議を進め、林業需要の高い自治体への譲与額を増大させるよう見直しを進めること。
- 7 2020年度から始まる会計年度任用職員の処遇改善のための財源確保をはかること。

政務活動費を公開します

～八女市議会ホームページでご覧になれます～

八女市議会

検索

<http://www.city.yame.fukuoka.jp/shisei/12>

政務活動費は、議員が行う先進地の調査や研修への参加、その他議員活動に必要な経費の一部として支給される費用です。

使い道の透明性を確保するため、平成30年度分から政務活動費をホームページで公開することにいたしました。

6月定例会で審議した議案の結果と賛否

○は賛成 ●は反対

議案番号	議案内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
報告第2号	八女市土地開発公社の平成30年度決算及び平成31年度事業計画の報告について																						
報告第3号	平成30年度八女市一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について																						
報告第4号	専決処分について（事故による損害賠償）																						
議案第44号	職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	あらゆる差別的撤廃をめざす人権擁護条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	八女市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第48号	八女市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第49号	八女市森林環境譲与税基金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第50号	市道路線の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第51号	令和元年度八女市一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第52号	令和元年度八女市国民健康保険事業費特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第53号	工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第54号	固定資産評価審査委員会委員の選任について《佐藤 由香》	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	教育予算の拡充を求める意見書採択のための請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書採択のための請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
委員提案第4号	教育予算の拡充を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
委員提案第5号	地方財政の充実・強化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
まち・ひと・しごと創生推進特別委員会の設置について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新庁舎建設特別委員会の設置について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
汚水処理対策特別委員会の設置について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長職のため採決には加わりません

スマートフォン・タブレット端末で 議会中継を見ることができます

インターネットから議会の様子を生中継でご覧になれます。録画中継も生中継終了後4日程度(土・日及び祝日を除く)で見ることができます。スマートフォンやタブレット端末でも見ることができますので、ぜひご覧ください。



インターネットで「八女市議会」を検索
「議会インターネット中継」をクリック!
<http://www.city.yame.fukuoka.jp/shisei/12>

議会を傍聴しませんか?

市政の動きを知るために、ぜひ議会を傍聴ください。議員と市執行部とのやりとりを直接ご覧いただくことができます。事前予約はいりません。どなたでも傍聴できますので、みなさまのお越しをお待ちしております。日程など、詳しいことは議会事務局へお問い合わせください。

TEL 0943-23-4922

FAX 0943-23-4929

E-mail yame_city_gikai@city.yame.lg.jp



～6月定例会～

議会を傍聴されたみなさんの声を一部ご紹介します。(原文のまま記載)

- 携帯電話が鳴るシーンがあった。議員、行政ともに持ち込みを禁じてはどうか。必要性を感じない。
- 傍聴席での帽子着用はなぜいけないのか。(回答)

八女市議会では、議会傍聴規則に基づき、傍聴席では帽子を着用しないようお願いしています。ただし、病気などの理由によりお申し出いただければ、議長の許可を得て着用することができます。

次回定例会 8月28日(水)予定 立花庁舎議場 午前10時から

編集後記

最近、高齢運転者による痛ましい死亡事故が多く発生し、子どもたちがその犠牲になつてい

ます。内閣府のデータによると、死亡事故は75歳以上、80歳以上の高齢運転者は、75歳未満の運転者と比べて2・1倍、2・9倍と高い水準にあり、高齢運転者ほど、死亡事故を起こしやすい傾向が続いていると言われています。

高齢運転者のブレーキとアクセルの踏み間違い事故は、75歳未満が全体の0・7%に対し、75歳以上の高齢運転者は5・9%、つまり、ブレーキとアクセルの踏み間違いが、高齢運転者では75歳未満の8倍程度あるというところから、死亡事故が多いというのも、うなづけることも知れません。



松崎 辰義

発行責任者

議長 角田 恵一

議会だより編集委員会

委員長 高橋 信広

副委員長 大坪久美子

委員 松崎 辰義

委員 井上 賢治

委員 牛島 孝之

委員 堤 康幸

委員 田中 栄一

委員 川口 堅志

委員 高山 正信

